

部品交換要領書

勝手口ドア用 レバーハンドル

HHW14-020
2014 年 10 月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

レバーハンドル	交換要領書
HH-4K-11718(19) HH-N-0011  1 個	 1 枚

※取付ねじは同梱されていません。
現在取り付いている取付ねじを使用してください。

作業のために準備していただくもの

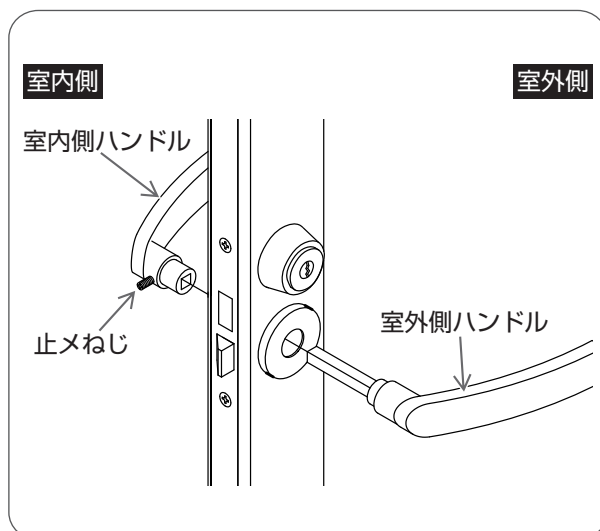
プラスドライバー
  1 本

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 レバーハンドル台座の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの止メねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。
※室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

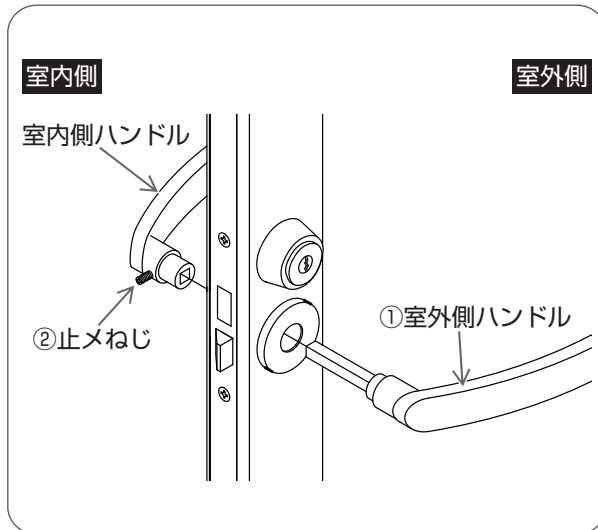
※部品の取り付け方は 2 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 レバーハンドルの取り付け



- ① 室外側から室外側ハンドル（角芯付）を台座の穴に差し込む。
 - ② 室内側から室内側ハンドルを室外側ハンドルの角芯に合わせて差し込み、プラスドライバーで止メねじをしめる。
- ※内外のハンドルは、最後まで確実に差し込んでください。
差し込みが不十分なまま止メねじをしめると、ハンドルにガタつきが生じます。

部品の交換後のチェック

お願い

交換した部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。

※部品の取りはずし方は 1 ページをご覧ください。